

## 会議録（要旨）

(1) 会議の名称	令和4年度第1回南越清掃組合廃棄物減量等推進審議会
(2) 開催日時	令和5年3月27日（月曜日）午後2時～午後3時30分
(3) 開催場所	南越清掃組合 エコクリーンセンター南越 大会議室
(4) 出席者氏名	奥村充司会長、佐藤秀雄副会長、辻太久実委員、松倉治和委員、川崎則子、上木由紀江委員、橋本英一委員、西野憲央委員、西脇秀和委員、見延英樹委員、田中昇委員、山口証明委員
(5) 欠席者氏名	新海昌弘委員
(6) 事務局職員職氏名	南越清掃組合 三田村管理事務所長、清水副所長兼第1清掃課長、大友総務課長、竹内第2清掃課長、丸山総務課副課長、渡辺第2清掃課副課長、赤星主幹、高橋主幹、山下主査
(7) 会議議題	(1) 協議事項 令和5年度ごみ処理実施計画について (2) 報告事項 令和4年8月の大雨に係る災害廃棄物の処理について (3) 報告事項 スtockヤードについて
(8) 傍聴者の数	0人
(9) 会議資料の名称	資料1 令和5年度ごみ処理実施計画について 資料2 令和4年8月の大雨に係る災害廃棄物の処理について 資料3 スtockヤードについて
(10) 会議の内容の要旨	<p>1 開会</p> <p>2 所長あいさつ</p> <p>3 協議事項 令和5年度ごみ処理実施計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問</li> <li>3Rと記載があるが意味が分からないのではないかと。説明分を追加してはどうか。</li> <li>・回答</li> <li>3Rの説明を追記致します。</li> <li>・質問</li> <li>令和3年度と令和4年度のごみ量について、差引きの数値が誤っているのでは。</li> <li>・回答</li> <li>差引きの数値を正しい数値に修正致します。</li> <li>・質問</li> <li>最終処分率の数値について、新ごみ処理施設稼働に伴い目標値の設定の見直しが必要では。</li> <li>・回答</li> </ul>

ごみ質や新ごみ処理施設の灰の水分の量を踏まえて今後検討してまいります。

・質問

プラスチック容器包装の分別によりどれぐらいリサイクルが出来たのか可視化するような取組みを行ってはどうか。

・回答

今後可視化の方法について検討してまいります。

・質問

ペットボトルのリサイクルはうまくいっていると思う。新たに芦原のテクノポートにペットボトルのリサイクルの工場が新設されるとの話もある。

・回答

県内の他自治体の動きについては、引き続き情報収集してまいります。

・質問

雑紙の分別について、商品を製造するメーカー側の工夫により雑紙を出しやすくする工夫もあるといいのでは。

・回答

メーカー側の努力によるところでもありなかなか難しいところもあると思うが、雑紙の分別については、雑紙救出作成等の施策により、住民に対し周知してまいります。

4 報告事項 令和4年8月の大雨に係る災害廃棄物の処理について

5 報告事項 スtockヤードについて

・質問

ごみ処理施設は耐用年数経過後には建て替えが必要になると思うが、ある自治体では交互に建てた場所で更新を行っている聞いたがどうか。

・回答

地元の理解も必要な話しであるので、建て替えの際には慎重に検討を行っていく必要があると思っております。旧第1清掃センターの跡地については売却を行う契約も完了しているため、次の建て替えの際には、また改めて検討を行う必要があると思っております。

6 その他

・質問

ごみの分別の活動の発表の場のようなものを検討してもらいたい。

・回答

ごみの分別については、燃やせるごみが増えており、プラスチック製容器包装と燃やせないごみが減っていることから、適切なごみの分別の周知を求めらております。年1回エコクリーンセンター南越ではイベントを行っており、そのような場で発表を行えたらと考えております。

7 閉会

